

タバココナジラミは入れない・増やさない・外に出さない

現在、県内各地でタバココナジラミの発生がみられます。タバココナジラミはトマト黄化葉巻ウイルス (TYLCV) 等を媒介し**トマトに致命的なダメージを与える要防除・重要害虫**です。タバココナジラミを一匹でも見逃さないようにすることが基本です。



左：タバココナジラミ
体長 0.8mm TYLCV 等トマトに大きな被害を及ぼすウイルスを媒介する。

右：トマト黄化葉巻病
新葉が黄化して葉巻病状となる。発生すると大きな減収となる。

1 コナジラミ類・ウイルスをハウスに入れない

●耕種的防除法

- ①ハウス内外を除草しコナジラミ類の生息場所を断つ ②野良生えトマト（ウイルス保有率が高い）を除去 ③下葉かきを行いコナジラミ類幼虫の生育場所を少なくし農薬がいきわたりやすいようにする ④かいた下葉や残渣は放置しない

●物理的防除法

- ①ハウスに入る前にプロア一等で体についた害虫を除去 ②入口はネットを2重にする ③入口に大型扇風機を設置 ④0.4mm防虫ネットを開口部すべてに展張 ⑤ハウスのビニルを紫外線カットフィルムにする

2 コナジラミ類をハウスで増やさない

◇◇ コナジラミ類は発生密度が高くなると難防除 黄色粘着板等を設置し早期発見早期対策！！ ◇◇

●散布方法

- ・散布ノズルを上向きにして下葉の裏にも届くようたっぷり薬剤散布する ・農薬抵抗性が発達しないように、同じ RAC コードの農薬は続けて使用しないようローテーションする

●タバココナジラミバイオタイプQ（難防除系統）にも効く農薬を選択

- ・現在県内で調査したタバココナジラミは全てバイオタイプQとなっている。バイオタイプQは合成ピレスロイド、IGR 剤など一部の農薬に抵抗性を持っている（移動能力やウイルスを感染させる能力は従来のタバココナジラミと変わらない）。

タバココナジラミバイオタイプQに効果が高い薬剤 **赤字は福井県農作物病害虫防除指針(トマト)採用の農薬**

RAC コード	系統	農薬名
I:4A	ネオニコチノイド	ベストガード水溶剤、アルバリン顆粒水溶剤/スタークル顆粒水溶剤
I:5	スピノシン	ディアナ SC
I:6	マクロライド	アフーム乳剤、アニキ乳剤、アグリメック
I:30	イソオキサゾリン	グレーシア乳剤
I:9	ピリジンアゾメチン誘導体	コルト顆粒水和剤

●展着剤は必ず加用する

- ・コナジラミ類は農薬をはじくため展着剤を加用しないと虫体にうまく付着しない。スカッシュ、ニーズ、プラポー[※]等の展着剤加用により農薬の効果が向上するという報告がある。薬害には十分注意すること。

※これらの展着剤は作物の汚れ軽減効果も高い

3 外に出さない 発病（疑い）株を見つけたら対応に注意！！

- ・発病（疑い）株を見つけたら直ちに株を抜いてビニル袋等に入れてトマトが完全に腐るまで密閉する。
- ・発病（疑い）株を見つけたら直ちに防除を行ない、1週間後にもう一度防除を行なう。
- ・散布後に黄色粘着板を取り換え、新たにコナジラミ類が付着してこないかを確認し、いなくなるまで防除を続ける。
- ・タバココナジラミは飛んでいなくてもどこかに潜んでいる。タバココナジラミが活着している限りウイルスは広がっていく。
- ・トマト黄化葉巻病が発生したハウスのタバココナジラミは高い確率でウイルスを保有。**絶対に外に逃がさない。**

⚠ タバココナジラミの流出は近隣のトマト黄化葉巻病の発生要因となる可能性があります

◇◇◇ 最新の農薬登録情報 (<http://pesticide.maff.go.jp>) を確認して下さい ◇◇◇

福井県農業試験場病害虫防除室

連絡先 0776(54)5100

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/kankyo/boujyo.html>
QRコードをスキャンしてください →

福井県病害虫防除室

検索

